

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	6	2		規定は満たしてはいるものの、たしかに 運動をするには狭く感じるの否めない ところ。2店舗目を選ぶ際は広さを重視 する予定。
	2	職員の配置数は適切であるか（加算申請 をしている場合は基準を満たしている か）	7	1		
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化 の配慮が適切になされているか	8			
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされて いるか？（電灯やガラスの飛散防止・柱 へ衝撃吸収材の取付など）	6	2		蛍光灯は飛散防止フィルムで覆っていま す。柱や角の緩衝材はすぐに剥がされたり 破損されるので、更なる工夫が必要。
業務改善	5	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、 広く職員が参画しているか	6	1	1	
	6	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 見等を把握し、業務改善につなげている か	6	1	1	
	7	この自己評価の結果を事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	6	1	1	昨年度のアンケートはHP公開済み
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか	4	3	1	開所2年目なので、そろそろ外部評価の 必要性を感じている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか	8			
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保 護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 しているか	8			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	6	2		大田式のスケールにより支援の参考にしている。又、 今後、柳澤運動プログラムの段階表を用いてより詳細 に各児の運動レベルを見極め、更に計画に沿った支援 に発展させていく。
	12	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	8			
	13	活動プログラムが固定化しないように工 夫しているか	8			
	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を 決め細やかに設定して支援しているか	5	3		（スタッフ意見）今後行う。コロナ禍の 為思案中
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイ サービス計画を作成しているか	6	2		今後、より詳細に各児の運動レベルを見 極め、更に計画に沿った支援に発展させ ていく。
	16	支援開所前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認しているか	7	1		
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せを 行い、その日行われた支援を振り返り、 気づいた点を共有しているか	5	3		送迎や早帰りのスタッフも居るため、な かなか全員で話し合うことが難しいが、 可能な限り気づきを話し合う場を作る。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
19	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
20	安全に運動遊びができるよう用具の使用 方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	8			
21	お子さんの特性に合わせた支援方法を 個々に工夫しているか？	6	2		今後、より詳細に各児の運動レベルを見極め、更に計画に沿った支援に発展させていく。
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか	5	3		
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議に、その子どもの状況に精通した最 もふさわしい者が参画しているか	6	2		
24	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認 等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブ ル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	3		今後、よりきめ細かく行っていきたい。
25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えているか	3	5		該当児なし
26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、 定期的に保護者へ確認をとっているか	5	3		該当児なし
27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か	4	4		今後行っていきたい。
28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事 業所から障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情 報を提供する等しているか	2	6		該当児なし
29	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	4	4		今後行っていきたい。
30	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障害のない子どもと活動する機会はある か	2	3	3	特にコロナ禍により難しいところではあるが、今後行っていきたい。
31	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参 加しているか	2	4	2	
32	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動 の内容や様子を共有できているか	8			
33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	8			もっと様子を知りたい、という保護者意見もあるの で、ラインでの活動報告や引き渡し時に、当日の様子 や出来るようになったこと、困りごとへの工夫等を共 有していくよう心がける。

関係機関や保護者との連携

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	34 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	3		今後行っていきたい。
	35 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	36 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2		
	37 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		3	保護者を交えたイベント等定期的を開催していたが、周知不足によりあまり集客ができていない。告知に要工夫。
	38 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		
	39 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		1	
	40 個人情報に十分注意しているか	8			
	41 HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	8			
	42 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	43 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	3	
非常時等の対応	44 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	1	
	45 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	3	4	1	対象児なし
	48 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		1	
	49 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			